

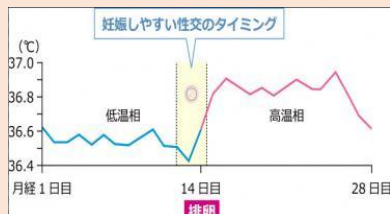
新たに保険適用される範囲【令和4年4月以降】

一般不妊治療

【新たに保険適用】

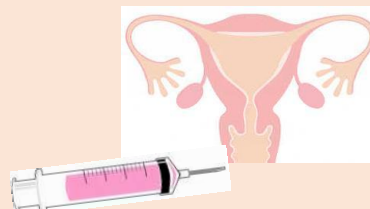
タイミング法

※管理料で
包括評価



人工授精

※評価を新設



<「生殖補助医療」の補足>

- 下記診療の流れは、生殖医療ガイドラインに記載されている医療技術等について整理したもの。
- 推奨度ごとの考え方は、以下のとおり。

推奨度 A：実施を強く推奨

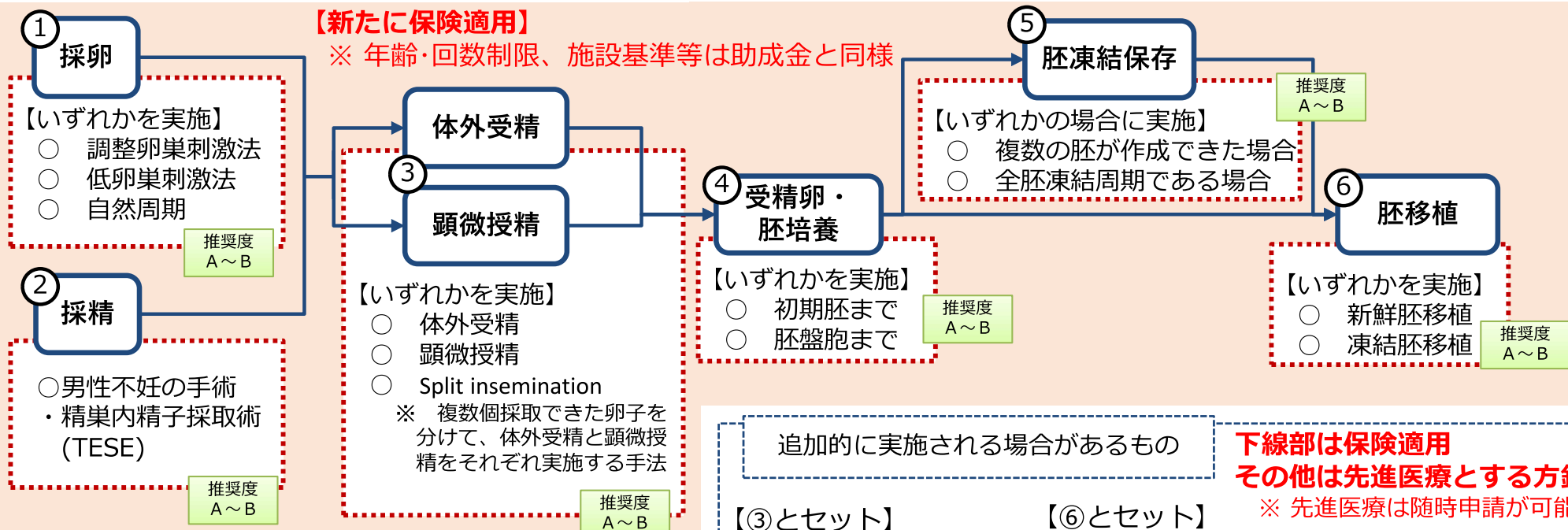
推奨度 B：実施を推奨

推奨度 C：実施を考慮

生殖補助医療

【新たに保険適用】

※ 年齢・回数制限、施設基準等は助成金と同様



**下線部は保険適用
その他は先進医療とする方針**

※ 先進医療は随時申請が可能

生殖補助医療のイメージ図

